

臨床検査システム
Lavolute8

HITACHI
Inspire the Next

Lavolute8

ラボリュート

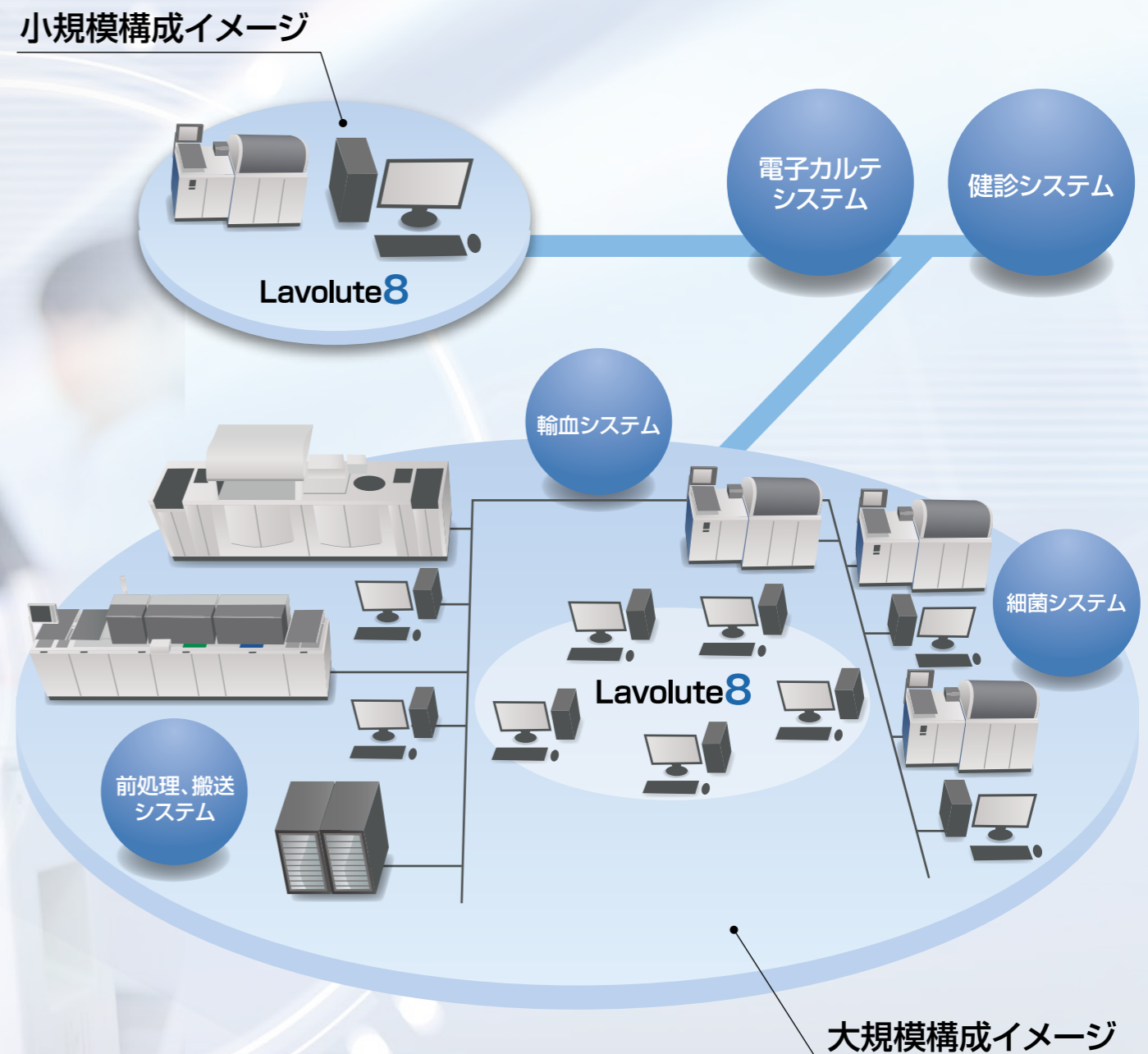


検査業務に快適と安心を。

検査業務に安心を!検査室のシステムはお任せください

臨床検査分野での40年以上の経験と実績を凝縮した、信頼できる充実した臨床検査システムを提供します。

小～大規模病院、大学病院、医師会、検査センターまで、さまざまな施設ニーズに合わせた検査システムを構築することが可能です。



検査の進捗状況を正確に、迅速に把握したい!

- ☑ ワイド型モニター、デュアルディスプレイなどを利用シーンに合わせて選択いただくことで、より品質の高い検査業務を実現します。

障害に強いノンストップの検査システムが必要!

- ☑ 端末障害が発生しても、予備端末にサーバからプログラムをダウンロードして、クライアントの環境が簡単・迅速に復旧可能です。

離れた場所でも検査状況を手軽に参照したい!

- ☑ 夜間・休日の縮退運用時の当直室、採血室など、検査室から離れた場所からでもタブレット端末を持ち運んで検査状況を確認可能です。

「simple」に、より使いやすく!

peace of mind (安心) をテーマに全画面を刷新し、使いやすさを追求しました。

血液像入力画面

尿沈渣入力画面

受付別結果入力画面

報告書・FAX

ラベル



a 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 2/2
H1234



少ない画面で、簡単にお使いいただけます
進捗状況モニターと結果入力画面だけで、
基本的なルーチン業務が完結します

一人ひとりにあった使いやすさを

Lavolute8では、病院の運用に沿ったシステム作りはもちろんですが、使う方一人ひとりにあった使いやすさを追求し、「安心」を実現しました。端末ごとによく使う画面を設定したり、ログインユーザー単位に業務ごとの権限設定を行うことができます。また、全画面にヘルプ機能を追加し、誤操作防止のために参照/編集切り替え機能や、変更した箇所が一目でわかる機能を実装しました。複雑な操作をなくし、画面の表示内容をシンプルにすることで、本当に確認したい情報だけをわかりやすく表示します。

進化した進捗状況モニター

進捗状況モニターがさらに進化しました。各分析装置の測定状況の確認だけでなく、選択されたオーダーの報告書・FAXを部数指定して出力したり、ラベルを再発行したりすることができます。これにより、測定開始～報告までの一連の操作が今まで以上に便利になります。また、これまでと同様に1クリックで受付別結果入力画面、血液像入力画面、尿沈渣入力画面への遷移が可能です。

未来を創造する日立だから実現できること

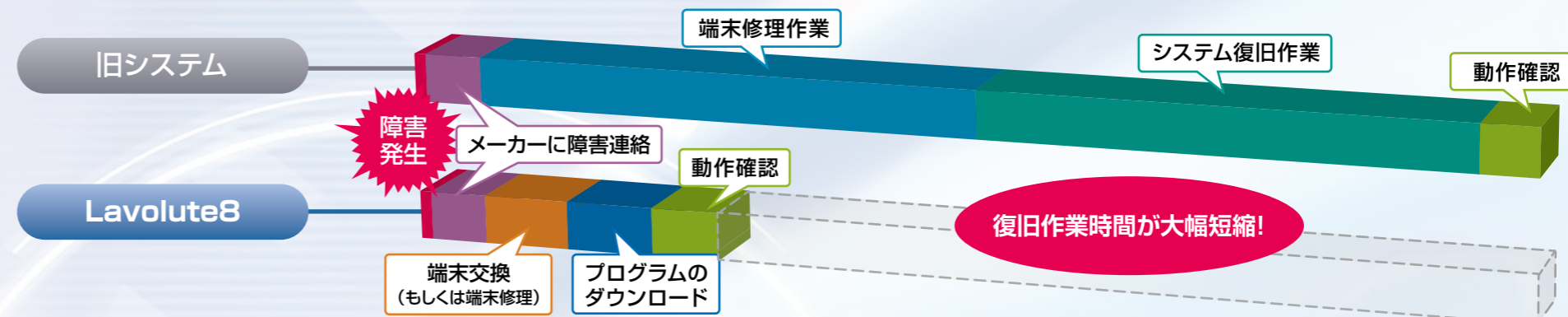
● 新方式で万一の時も安心!

端末の障害が発生した場合、従来はSEが訪問して故障した端末を修理してからシステムの復旧を行う、といった流れが一般的でした。

Lavolute8では、お客さまにてお持ちの端末*1に、サーバからプログラムをダウンロードするなどの簡単な手順を実施していただくことで、迅速な復旧が可能となりました。

*1 交換用の端末は、Lavolute8推奨スペックを満たしている必要があります。

その他、オール日立体制でのハード・ソフトウェアサポート、24時間365日対応の受付窓口、リモートメンテナンスサポートなど、従来通りの充実した保守サービスをご提供します。

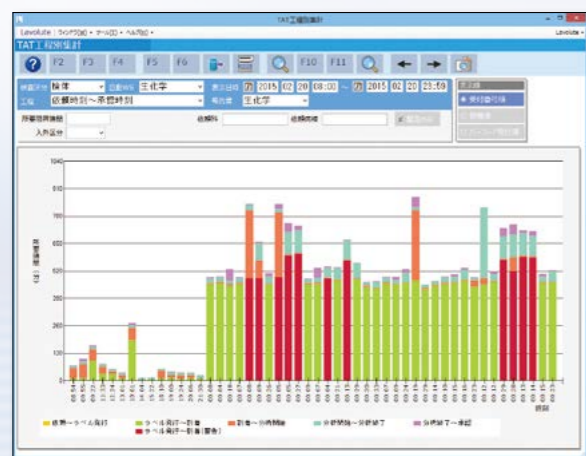


故障の状況により作業時間は変動します。

● TAT関連機能

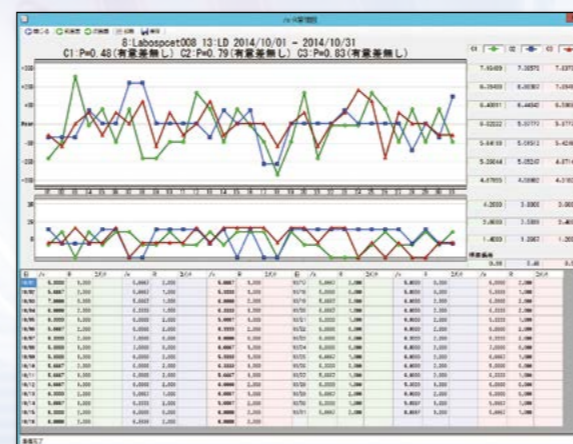
TAT(Turn Around Time)管理で収集したTAT情報をさまざまな手法により分析し、検査業務の見える化と課題解決を支援します。6種類のグラフによるデータ提供により業務改善を支援できるのはもちろんのこと、グラフのリアルタイム表示により検査現場でもご活用いただけます。

TAT管理表、TAT管理図、TAT工程別集計、TAT報告件数、TAT時間別集計、応答TAT



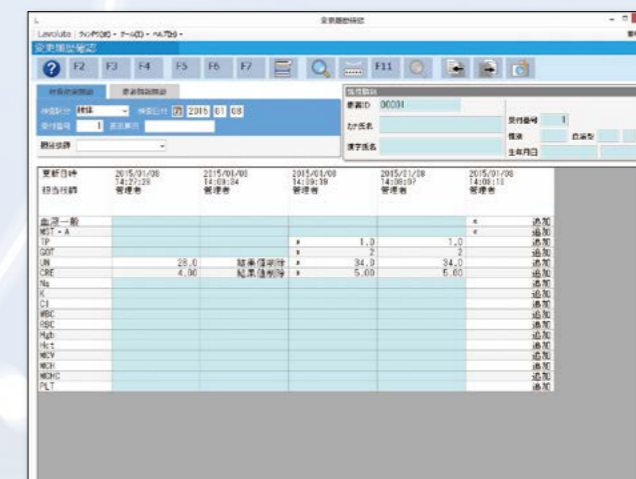
● 精度管理、検査研究 用機能

Lavolute8では、標準で10種類の精度管理グラフで管理できます。X-Rs管理図、 \bar{x} -R管理図、 \bar{x} -Rs-R管理図、TwinPlot図、基準値平均法、プラスマイナス管理図、Cusum管理図、ヒストグラム付き箱ひげ図、前回値チェック評価、ROC曲線
また、1項目につき3種類までのグラフと実数データ、ロット変更状況を同時表示/印刷でき、お客さま業務に合わせた管理を行うことができます。



● 安心のセキュリティ

ログイン機能を標準装備し、トレーサビリティを強化しました。「いつ」「誰が」「〇〇を」「〇〇した」といった履歴情報を、画面上でリアルタイムに確認することができます。また、検査項目単位に「更新した時刻、内容」を時系列で確認することができますので、問題が発生した場合には迅速な調査・解決に役立ちます。



情報を身近に

タッチパネルモニターへの対応により、パソコンに不慣れな方でも簡単・直観的に操作していただけます。また、タブレット端末*2を使って、採血室や当直室など、検査室から離れた場所でも検査データを手軽に参照できるようになりました。

*2 Windows 8対応の端末



■ 臨床検査システム Lavolute8 機能一覧

機能分類	機能名	機能分類	機能名
受付業務	依頼属性入力 属性専用入力 受付台帳 バーコードラベル発行 採血管準備システム連携 バーコードワークシート展開	問合せ業務	進捗状況モニター 問合せ条件入力 時系列モニター
	到着業務		検体到着 患者到着 未到着リスト
分析業務		自動ワークシート 用手ワークシート 採血ワークシート ワークシート情報確認 データチェックモニター	緊急業務
	入力業務	項目別結果入力 受付別結果入力 尿沈渣入力 血液像入力 結果補整	
確認業務		異常値チェックリスト 未検査チェックリスト 検体モニター 測定結果チェックリスト	その他業務
	報告業務	報告書 時系列報告書 検査台帳 検査件数表 FAX個別送信 FAX一括送信 実施検査表 測定作業日誌	
対応OS		Windows Server® 2022 Windows Server® 2019 Windows® 11 Windows® 10	対応DB

Innovating Healthcare, Embracing the Future

誰もが安心・安全に暮らせる、笑顔あふれる社会へ。
一人ひとりに最適なヘルスケアサービスの実現に
日立はデジタルとイノベーションで貢献します。

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- 製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なおご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。